

平成27年度 自己評価書

学校名	和歌山市立東山東小学校
作成日	平成28年3月5日

1 教育目標

生きる力をはぐくみ、心身ともに健やかで、明日の社会を築く豊かな創造性と実践力を持つ子どもの育成

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	○単学級の学校での子どもの実態に即して、より多くの人々との交流を大事にすることは重要である。本校の目標はその意味大変評価できるものである。	○心身共に成長することは、大変重要である。そのため、本校の目標は適していると考えます。	○基礎学力の充実が学習を進められ、言葉活動の充実も、必要なことである。

取組の状況に対する意見	○自分が保護者だったころ、伊太祁曾神社の例祭(平日)に参加した。いい思い出でもある。そのころは、山東小学校と隔年で参加していた。そのような取り組みを残したらいいと思うのだが…。時代の流れを感じる。	○音楽などの演奏会は子どもも大変良かったといっていて、今後も続けてほしいと思う。 ○いじめの起こらないように十分な指導とチェックをお願いします。 ○歯の健康について取り組みが手厚いのは良いことだ。	○低学年でも英語の授業が楽しいといっている。今後も、子どもが喜ぶ英語の授業をしてほしい。 ○今ある時間の中に入れられなくて、授業時間の確保が大変だろう。
-------------	--	--	---

検証結果に対する意見	○いろいろなところで地域や他の人と交流して、頑張っているのがわかった。 ○交流をする時間を確保するのに、苦心しているのがわかった。	○歌とピアノのコンサートは、特に良かったと思う。 ○フッ素洗口の取り組みは良いことだと思う。こんなことはどんどん進めてほしい。	○外国語＝英語で進めているのがわかった。 ○「たけのこタイム」やフォローアップで成果が出ているのはいいことだと思う。頑張っていてほしい。 ○家庭でも(英語の)単語をよく言っている。英語の時間が楽しみだと言うのもよく聞く。
------------	--	--	--

改善方法に向けての意見	○学校だよりなどで提供している情報について、どのように考えているのか調査してみよう。 ○ホームページ自体の存在をアピールすることも大事だと思う。	○土曜センターで演奏会などの行事を行ってはどうか。 ○運動会は、昔から地域の秋の祭りの意味合いがあった。28年度は、秋に戻ると聞いて良かったと思う。万国旗があると賑やかで良いと思う。	○「うちどく」や感想文の宿題をだしてほしい。なかなか家庭で、自主的に行うのは難しい。 ○東山東小学校で正答率で考えるのは無理がある。一人で5、6%の違が出るところではあまり気にしなくてもいい場合もある。
-------------	---	--	--

3 その他のご意見

○通学路の見守り隊について、協力を依頼したこともあったが、なかなか人が集らない。各種団体等にお願いしても、民生委員さん方が行ってくれているが、すべての日をカバーするのはとても難しい。ボランティアでと申し出てくださる方もいたが、実現にはいたっていない。
○育友会で通学路の点検を行い、自治会へお願いするというのが実現しやすい方法だ。
○子どもの姿はあまり見かけない。家の前で遊ぶ児童も地域によっては、いるようだが。